

# 代表質疑

3月6日の本会議で、各交渉会派（所属議員3人以上の会派）の代表者5人が平成26年度予算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。

## 基本計画の着実な推進と 予算執行の一層の適正化を



自由民主クラブ 六戸 治重 幹事長

**議員** 第4次基本計画の前期4年間をどのように検証していくのか伺う。

**市長** 市民会議等で計画の達成状況の検証を行うとともに、全庁的には総合的な取りまとめを進めていく。

**議員** 長寿化への対応や子育て支援の充実が喫緊の課題であるが、民学産公の協働の重要性は更に増している。今後の民学産公の施策について考え方を伺う。

**市長** 協働のパートナーとの信頼関係を重視する。

**議員** 行政サービスの適正化には、時代の変化や社会のニーズ、地域特性にに応じて、施設配置の最適化に取り組む必要がある。公共施設の再編について、整備、再配置の考え方を伺う。



下連雀六丁目防災広場

**議員** 企業部調整担当部長 市民サービスの向上、効率的な自治体経営に資することを基本に、それぞれの特性に応じた検討を行っている。

**議員** 地域ケアネットワークについて、今後の充実に向けた取り組みを伺う。

**市長** 多層的、多面的なネットワークが形成されるよう、更に輪を広げる努力をしていきたい。

**議員** 町会・自治会が組織されていない地域への、災害時生活支援施設の整備について所見を伺う。

**市長** 未組織地域である下連雀六丁目防災広場の整備をきっかけに、今後も前向きに取り組んでいきたい。

## 社会経済情勢の変化に伴い 更なる市民サービスの向上を



公明党 緒方 一郎 幹事長

**議員** 地域防災計画の見直しについて、①避難所運営の考え方を伺う②各種車両の燃料確保の方策を伺う③避難所等への蓄電設備整備の検討状況を伺う。

**市長** ①地域との連携を強化し、避難所マニュアルの実効性を確保する②都の協定での確保や市独自の協定締結に取り組みたい③電力量や費用対効果等を勘案しつつ、調査・研究していく。

**議員** 子ども・子育て支援新制度への移行について、子育て関係事業者や保護者、市民に対する説明と広報のスケジュールを伺う。

**市長** 事業者には定期的な情報提供しており、条例が制定され次第、意向調査を行う。保護者や市民には年度当初と半ばに広報とホームページへの特集記事の掲載等で周知を図る予定だ。

**議員** 0歳から2歳児の待機児童対策について、今後対応策を伺う。

**議員** 東京都特別支援教育推進計画に示された特別支援教室構想の対応を伺う。

**教育長** 都のモデル事業の展開や検証、計画の推移を十分注視していきたい。

**議員** 都市再生/コミュニティ創生/公共施設等の安全管理/健全な財政運営についてなど

## 将来課題を的確に認識し 変化に対応する施策展開を



民主党 岩見 大三 幹事長

**議員** 三鷹駅前再開発、日本無線の移転、杏林大学の頭キャンパスや新川防災公園・多機能複合施設（仮称）の設置、外環道や都市計画道路整備等による、まちの容れに伴う諸影響を予測したまちづくりが重要

**議員** 三鷹駅前再開発、日本無線の移転、杏林大学の頭キャンパスや新川防災公園・多機能複合施設（仮称）の設置、外環道や都市計画道路整備等による、まちの容れに伴う諸影響を予測したまちづくりが重要

**議員** 三鷹駅前再開発、日本無線の移転、杏林大学の頭キャンパスや新川防災公園・多機能複合施設（仮称）の設置、外環道や都市計画道路整備等による、まちの容れに伴う諸影響を予測したまちづくりが重要

**議員** 三鷹駅前再開発、日本無線の移転、杏林大学の頭キャンパスや新川防災公園・多機能複合施設（仮称）の設置、外環道や都市計画道路整備等による、まちの容れに伴う諸影響を予測したまちづくりが重要

丁目防災広場に続く、災害時の在宅避難者の生活支援施設の整備計画を伺う。

**議員** 本年度に上連雀掘合地区公会堂を整備し、来年度に三鷹台児童公園、東野児童公園、中原青少年広場に整備予定である。

**議員** ICT街づくり推進事業について、①災害時に多角的メディアに情報発信する仕組みとして構築した内容を伺う②高齢者ケアに携わる多職種連携システム実証実験の内容を伺う。

**市長** ①防災無線、市のホームページ、ツイッター、安全安心メール、エリアメール、ケーブルテレビの文字放送等に同時送信できるようにした②医師、看護師、ヘルパー、ケアマネジャー等の専門職間でクラウド型システムを活用し、高齢者の在宅ケア情報を共有するもので、今後も活用し、成果を広げていきたい。

**議員** 地域ケアネットワークの全コミュニティ住区での展開に伴い、今後、更に細分化した地域単位で見守り活動等の一層の推進に取り組む予定はあるか。

**市長** 現在はないが、地区公会堂等を拠点とした市民による活動を支援する。

**議員** 三鷹プラザ/自転車安全講習/開かれた教育委員会を指した取り組みについてなど



地域ケアネットワークの活動 (新川中原地区)

## 市民の負担増計画をやめ 命と暮らしを守る施策を



日本共産党 栗原 健治 幹事長

**議員** 平和なくして市民の命・財産は守れない。平和憲法の意義を市民に広げる施策の実施について聞く。

**市長** 憲法の理念を地域の暮らしに生かすことにつながるような事業については今後も実施していきたい。

**議員** 消費税の引き上げは暮らし・経済を破壊させる。増税が市民生活や商工業に与える影響について聞く。

**市長** 家計や地域経済に少なからず影響を与えると考えている。国の経済対策の動向を注視していきたい。

**議員** 保育園の待機児童解消に向けた思い切った取り組みが必要だ。対応を聞く。

**市長** 私立認可保育園の開設支援をはじめ、グループ型家庭的保育室の開設と運営支援等に取り組む。

**議員** 国民健康保険税の値上げは被保険者の大きな負担増となる。中止を求め。

**第二副市長** 国保の財政状況を考えれば、負担増はやむを得ないと考えている。

**議員** 生活保護申請は国民の権利であり、申請者の立場に立った対応を求める。

**健康福祉部長** 生活保護の相談窓口では、生活の状況を傾聴・把握する中で、今まで同様、丁寧に対応したい。

**議員** 新川防災公園・多機能複合施設（仮称）整備事業の見直しと、井口特設グラウンドの存続を求める。

**企画部長** 本事業は計画通りに進めていきたい。また、井口特設グラウンドは時期を捉えて売却する方針だ。

**議員** 各種がん検診の一部自己負担の導入は、早期発見・早期治療を阻害する。検診の無料実施を求める。

**市長** 受診費用の一部自己負担は受益と負担の適正化や、検診内容の維持・充実のために必要と考えている。

**議員** 特定秘密保護法/介護サービス/住宅の耐震化/外環道計画/公契約条例についてなど

## 番号制度の問題点及び 運用の責任の所在を問う



にし色のつばさ 嶋崎 英治 幹事長

**議員** 消費税増税による市民及び中小企業への影響をどう分析しているか伺う。

**市長** 市民生活に少なからず影響があるものと考えられる。国が税率の上昇に備え取り組んでいる5・5兆円規模の経済対策の動向を注視しつつ、引き続き中小企業の支援を行っていく。

**議員** 約16キロメートルにわたる地下40メートル以深にトンネルを掘る外環道計画は、地下水をせき止めることにつながる。大深度地下利用による影響、環境被害について所見を聞く。

**市長** 昨年10月、市民の日常生活に極力支障を来さぬように国に直接要望書を提出した。引き続きしっかりとした対策を求めていく。

**議員** 大深度地下トンネルの耐用年数の想定を聞く。

**都市整備部長** 国からは、点検、補修を適切に行い、長期間機能を維持できるようにしていくと聞いている。

**議員** 社会保障・税番号制度の危険性は政府自らが認

**議員** 各種がん検診の一部自己負担の導入は、早期発見・早期治療を阻害する。検診の無料実施を求める。

**市長** 受診費用の一部自己負担は受益と負担の適正化や、検診内容の維持・充実のために必要と考えている。

**議員** 特定秘密保護法/介護サービス/住宅の耐震化/外環道計画/公契約条例についてなど

**議員** 各種がん検診の一部自己負担の導入は、早期発見・早期治療を阻害する。検診の無料実施を求める。

**市長** 受診費用の一部自己負担は受益と負担の適正化や、検診内容の維持・充実のために必要と考えている。

**議員** 特定秘密保護法/介護サービス/住宅の耐震化/外環道計画/公契約条例についてなど

**議員** 各種がん検診の一部自己負担の導入は、早期発見・早期治療を阻害する。検診の無料実施を求める。

**市長** 受診費用の一部自己負担は受益と負担の適正化や、検診内容の維持・充実のために必要と考えている。

代表質疑の模様は市議会ホームページの本会議録画で観覧いただけます。